

いきいき教室（児童ものづくり教室）《児童デイの試行》

第445回 2014.10.10（金） 熊手制作

来月11月の酉の日の縁起物、熊手を作ります。

熊手

古くから幸運や金運を「かき集める」という意味を込めて、商売繁盛の縁起物として熊手を飾る風習があります。広島では11月にえびす講（えべっさん）といわれるお祭りで、華やかな熊手（こまざらえ）を販売しています。毎年、昨年度の物より大きい物を購入するのが商売繁盛等につながるといわれています。

福がたくさん来るよう願いをこめて作りましょう。



作り方

- 1 熊手に、モチーフを取り付けるためのスポンジと鳴り物（鈴）をつけます。
- 2 熊手に取り付ける縁起物を作り、針金を取り付けておきます。
- 3 組立てます。

胡子講

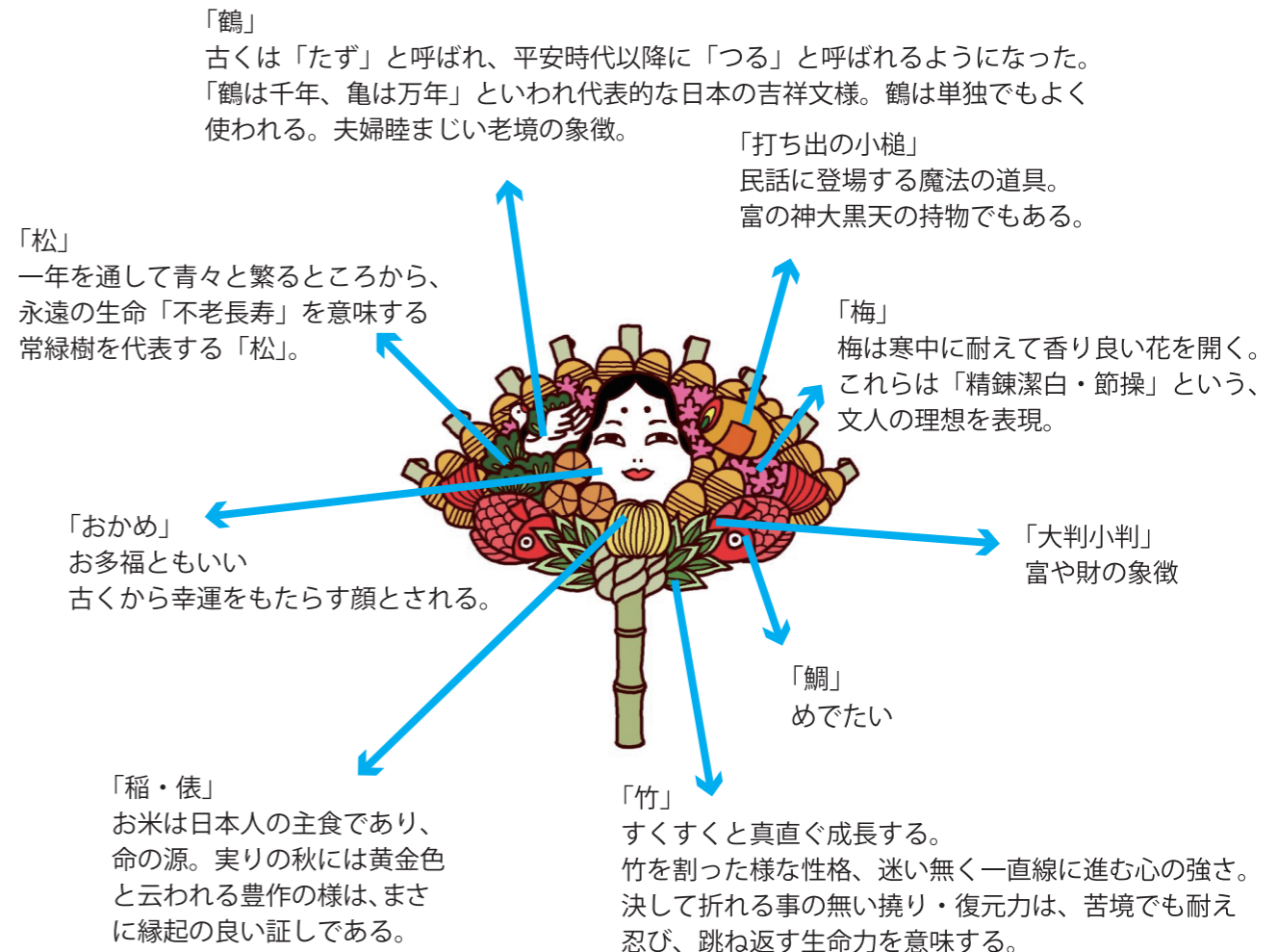
広島胡子神社

胡子講（えびすこう）正式名称「胡子大祭（えびすたいさい）」とは、広島県広島市中区の胡子神社で11月17日から4日間開かれる祭りである。地元の商店街では開催に合わせて大売出しが行われ「えべっさん」として親しまれている。（広島三大寺社祭り[1]の一つ）胡子神社では商売繁盛の縁起物が飾られた熊手（こまざらえ）を発売するとともに、えびす通り商店街では胡子講の開催に合わせて大売出しが行われる。周辺の商店やデパートでは、一斉にバーゲンが行われ、中央通りが歩行者天国となり期間中は10万人以上の人手で賑わう。1603年（慶長8年）の胡子神社建立より続く。熊手は1901年（明治34年）の鎮座300年祭より売り出されるようになった。1945年（昭和20年）8月6日に原爆被災して3か月後の11月20日には仮設のバラックの社殿で祭典を行い、400年以上途切れることなく胡子大祭は行われている。



幸運のモチーフ

日本には古くから『縁起物』といわれる、幸運のモチーフがあります。



「扇」

先端が広がった形から将来の展望が広いことをあらわす。

「招き猫」

右手（前脚）を挙げている猫は金運を招き、左手（前脚）を挙げている猫は人（客）を招くとされる。

「亀」

鶴とともに長寿を象徴する吉祥の動物。

いきいき教室の様子を、ブログでご覧いただけます。

「わくわくつくログ」
<http://waku2.npoart.com/>



制作 関イーエム ミニナルアート

MOA
ミニナルアート
<http://mininaru.com/>